

平成28年度 入学試験問題 (第3回B)

# 国 語

## 注 意 事 項

1. 試験時間は50分間です。
2. 問題は1ページから9ページまであります。
3. 答えはすべて解答用紙に記入して下さい。

帝京八王子中学校

一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「やしの実」という歌を知っていますか。

名も知らぬ 遠き島より ながれ寄る やしの実ひとつ  
ふるさとの 岸を離れて 汝はそも 波に幾月いくつき

これは明治の詩人、① 島崎藤村の詩です。

ここは渥美半島の先端の伊良湖岬。伊勢湾をのぞむ明るい岬です。その浜辺に打ち寄せられたやしの実を見て、はるか南の国に思いを馳せた歌として知られています。

南の国にそだったやしの実が海に落ち、お母さんの木と(a)ワカれて、たったひとりで波にもまれ、日本までながれ着いた、その長い長い海の旅を思い、「あなたはどんな旅をしてきたの。」と、語りかけています。何十日も何百日も、② ひよつとしたら何年もかけてようやく日本の海岸にたどり着いた海の旅。それはどんなにか危険でどんなにか心細く、しかしどんなにか楽しいこと、うれしいこともあったにちがいない、海の旅だったことでしょう。

③ 作者はそんなやしの実と、④ じぶんの人生とを重ねあわせて、この歌をよんだのでした。

A、海はながれています。「海流」です。海流には、南の海からあたたかい海水を運んでくる暖流と、北の海からつめたい海水を運んでくる寒流とがあります。南から日本列島へむけてながれてくる大きな潮のながれ、これが黒潮です。黒潮は、はば百キロもある強いながれで、あたたかい海水をどんどんおくってきます。黒潮は暖流の代表です。

やしの実を運んできたのは、その黒潮でした。

日本海側にも、暖流はながれています。黒潮の一部がわかれて、日本海側の沿岸にそって北上する対馬海流です。

日本海側といえ、太平洋側にくらべて寒いところだと思いきや、こんでいる人があるかもしれません。が、じつは(b)イガイにあたたかいのです。それは暖流のおかげです。

B タブノキのような南の国の植物も、日本海側にそだっています。青森県深浦町の椿山は、ヤブツバキのしげる山として知られています。もともとは南国の植物であるヤブツバキも、その実が、⑤ とおなじように黒潮に運ばれて、日本海側の沿岸に沿って北へ北へと旅をして、

C こ

の地に根づいたにちがいありません。

暖流は日本海側に、もつとちがった⑥をしています。雪です。

日本海側は、世界有数の雪国として知られていますね。

その雪は、どのようにしてできるのでしょうか。あたたかい対馬海流によって大量の⑥スイジョウキがのほります。そこへ④タイリクから寒気がやってきて雪雲をつくり、雪をふらせるのです。

雪も、海のおくりものだったのです。

⑦それでは寒流は、どこをながれているのでしょうか。

太平洋側には⑧親潮が、また日本海側にはリマン海流がながれています。

北の海からつめたい海水を運んでくる寒流は、プランクトンなどの栄養分に富んでいます。ですからたくさん魚たちをやしないます。そこで「親潮」という名がつけられたのだといわれています。

このように海流は、わたしたちに遠い国の植物をとどけたり、海の生きものをやしなったりしています。日本の海は太平洋側も日本海側も、南からの暖流と北からの寒流とがまじりあう、じつにゆたかな海だったのです。

おかげで日本の海は、世界有数の⑥ギョジョウとして、栄えてきたのです。

(富山和子「海は生きている」より)

※出題の都合により、一部省略した箇所があります。

問1 線(a)～(e)のカタカナを漢字で書きなさい。

問2 

A
---

～

C
---

に当てはまる最も適切な語を次のア～エの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア あるいは      イ このように      ウ やがて      エ たとえば

問3 線①「島崎藤村」の詩として正しいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 『手のひらを太陽に』      イ 『雨ニモ負ケズ』      ウ 『わたしと小鳥と鈴と』      エ 『初恋』

問4 線②「ひよつとしたら何年もかけてようやく日本の海岸にたどり着いた海の旅」に用いられている表現技法を次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 倒置      イ 比喻<sup>ゆ</sup>      ウ 体言止め      エ 反復

問5 線③「作者」とは誰のことですか。次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 詩を詠んだ島崎藤村      イ 本文を書いた富山和子      ウ やしの実を育てた南の国の人      エ 読者である「あなた」

問6 線④「じぶんの人生」とはどのような人生ですか。本文の語句を用いて分かりやすく説明しなさい。

問7 

⑤
---

に当てはまる最も適切な語を本文中から探し、抜き出しなさい。

問8 

⑥
---

に当てはまる最も適切な語を本文中から探し、五字で抜き出しなさい。

問9 線⑦「それでは寒流は、どこをながれているのでしょうか」とありますが、この表現の説明として最も適切なものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 分かりにくい内容を読者と一緒に考えてゆくことで、答えに近づこうとする表現。

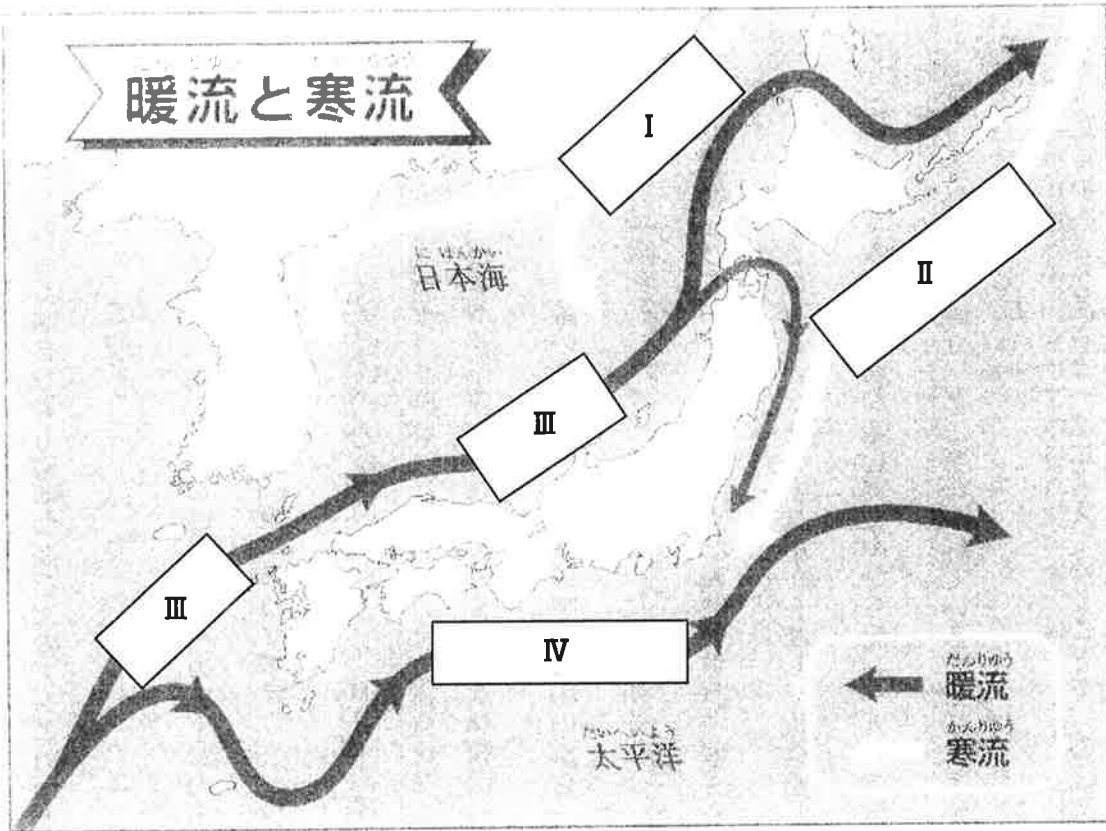
イ 質問することで読者に答えを考えさせて、内容に関心を持たせる表現。

ウ あえて分からないふりをするので、単調な展開に変化をつける表現。

エ 意外な答えを導くために、質問形式にして読者に期待を持たせる表現。

問10 — 線⑧「親潮」の名前の由来を本文の語句を用いて、三十字以内でわかりやすく説明しなさい。

問11 左の図は日本列島の海流を示した略地図です。図中のⅠ～Ⅳに当てはまる海流の名前を答えなさい。





〔二〕 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

① —あの坂をのぼれば、海が見える。

少年は、朝から歩いてきた。草いきれがむつとたちこめる山道である。顔も背すじも汗にまみれ、休まず歩く息づかいがあらう。

—あの坂をのぼれば、海が見える。

それは、おさないころ、そい寝の祖母から、いつも子守り唄のように聞かされたことだった。うちのうらの、あの山をひとつこえれば、海が見えるんだよ、と。

その、山ひとつ、ということばを、少年は(a)正直にそのまま受けとめていたのだが、それはどうやら、しごく大ざっぱな(b)ことばのあやだつたらしい。げんに、いまこうして、峠を二つ三つとこえても、A海は見えてこないのだから。

それでも少年は、呪文のように心にと覚えて、のぼってゆく。

—あの坂をのぼれば、海が見える。

のぼりきるまで、あと数歩。③なかばかけだすようにして、少年はその頂に立つ。しかし、見おろすゆくては、またも波のように、くだつてのぼつて、そのさきの見えない、長い長い山道だった。

少年は、がくがくする足をふみしめて、もういちど氣力をふるいおこす。

—あの坂をのぼれば、海が見える。

少年は、いま、どうしても海を見たいのだった。こまかく言えばきりもないが、やりたくてやれないことのかずかずの(b)重荷が背につきもつたとき、少年は、④、まっすぐに海を思ったのである。自分の足で、海を見てこよう。山ひとつこえたら、ほんとうに海があるのをたしかめてこよう、と。

—あの坂をのぼれば、海が見える。

しかし、まだ海は見えなかった。ほうようにしてのぼってきたこの坂のゆくても、やはりいままでとおなじ、⑤はてしない上り下りのくりかえしだったのである。

⑥ もう、やめよう。

きゆうに、道ばたにすわりこんで、少年はうめくようにそう思った。こんなにつらい思いをして、坂をのぼったりおりたりして、いったいなんの

(6) 得があるのか。このさき、山をいくつこえたところで、ほんとうに海へ出られるのかどうか、わかったものじゃない……。

ひたいににじみ出る汗をそのままに、草の上にすわって、とおりぬける山風に吹かれていると、なにもかも、どうしてもよくなってくる。じわじわと、疲労が胸につきあげてきた。

日はしだいに高くなる。これから帰る道のりの長さを思って、重いため息をついたとき、少年はふと、生きものの声を耳にしたと思った。

声は、上から来る。ふりあおぐと、すぐ頭上を、光が走った。つばさの長い、まっ白い大きな鳥が一羽、ゆつくりと羽ばたいて、(d) 先導するようにつぎの峠をこえてゆく。

——あれは、海鳥だ！

少年はとっさに立ちあがった。

海鳥がいる。海が近いのにちがいない。そういえば、あの坂の上の空の色は、**B** 海へとつづくあさぎ色だ。

こんどこそ、海につけるのか。

⑦ それでも、ややためらって、ゆくてを※ 見はるかす少年の目のまえを、蝶のようにひらひらと、白いものが舞いおちる。てのひらをすぼめて受けとめると、それは、雪のようなひとひらの (e) 羽毛だった。

⑧ あの鳥の、おくりものだ。

ただ一片の羽根だけれど、それはたちまち少年の心に、白い大きなつばさとなって羽ばたいた。

——あの坂をのほれば、海が見える。

少年はもういちど、力をこめてつぶやく。

しかし、そうでなくともよかった。いまは **C**、このあと三つの坂、四つの坂をこえることになろうとも、かならず海に行きつくことができる、行きついてみせる。

白い小さな羽根をてのひらにしっかりとくるんで、ゆつくりと坂をのぼってゆく少年の耳に——あるいは心の奥にか——かすかな※しおざいのひびきが聞こえはじめていた。

(杉みき子「あの坂をのほれば」より)

※出題の都合により、一部省略した箇所があります。



【語注】

※見はるかす……………広く見渡す様子。

※しおさい……………海の波の音。「しおさい」と同じ。

問1 ————線(a)と(e)の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

問2 ————

A
---

と

C
---

に当てはまる適切な語を次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア たしかに      イ たとえ      ウ まだ      エ すでに

問3 ————線①「——あの坂をのぼれば、海が見える」について、次の(I)・(II)の各問いに答えなさい。

(I) 少年はどうして海をみたいと思っっているのですか。その理由を下に「～から」を付ける形で本文中から三十字以内で探し、初めと終わりの三字をそれぞれ抜き出さない。

(II) この一文は本文中に何度も繰り返されますが、この様子を比喻を使って表している箇所を本文中から探し、六字で抜き出さない。

問4 ————線②「ことばのあや」の意味として正しいものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 別の言い方      イ 悪意の無いそう      ウ 言い間違い      エ ことばの言い回し

問5 ————線③「なかばかけだすようにして、少年はその頂に立つ」とありますが、どのような気持ちから少年はかけだしたのですか。

問6 ④に当てはまる最も適切な語句を次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 風船が空に舞い上がるように

イ 大河が緩やかに流れるように

ウ 磁石が北を指すように

エ 定規で引いた線のように

問7 — 線⑤ 「はてしない上り下りのくりかえし」と同じ様子を比喩を使って表している箇所を本文中から探し、五字で抜き出しなさい。

問8 — 線⑥ 「もう、やめよう」とありますが、この時の少年の心情として当てはまらないものを次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 怒り      イ あきらめ      ウ 疲れ      エ 疑い

問9 — 線⑦ 「それでも、ややためらって」とありますが、それはなぜですか。

問10 — 線⑧ 「あの鳥の、おくりものだ」について、次の(Ⅰ)・(Ⅱ)の各問に答えなさい。

(Ⅰ) 白い羽根は少年の心に何をおくりましたか。

(Ⅱ) (Ⅰ)の答えを比喩を使って表現した箇所を本文中から探して抜き出しなさい。

# 帝京八王子中学校

平成28年度 入学試験問題  
解答用紙 (第三回B)

## 国語

受験番号

氏名

一	問 1	(a)	れ	(b)	(c)	(d)	(e)	
	問 2	A		B	C			
	問 3							
	問 4							
	問 5							
	問 6							
	問 7							
	問 8							
	問 9							
	問 10							
	問 11	I		II		III		IV

二	問 1	(a)		(b)	(c)	(d)	(e)
	問 2	A		B	C		
	問 3	(I)		∫	から	(II)	
	問 4						
	問 5						
	問 6						
	問 7						
	問 8						
	問 9						
	問 10	(I)		(II)			

点

# 帝京八王子中学校

平成28年度 入学試験問題

解答用紙 (第三回B)

## 国語

受験番号	
氏名	模範解答

1点	問1	(a) 別れ	(b) 意外	(c) 水蒸気	(d) 大陸	(e) 漁場
2点	問2	A イ	B 工	C ウ		
2点	問3	工				
2点	問4	ウ				
2点	問5	ア				
5点	問6	危険で心細いこともあったが、楽しいことやうれしいこともあった人生。				
3点	問7	やしの実				
4点	問8	おくりもの				
3点	問9	イ				
5点	問10	栄養分に富んでいて、たくさんの魚たちをやしなうことから。				
2点	問11	I リマン海流	II 親潮	III 対馬海流	IV 黒潮	

1点	問1	(a) しょうじき	(b) おもに	(c) とく	(d) せんだう	(e) うもう
2点	問2	A ウ	B ア	C イ		
3点	問3	(I) やりた	、	もった	から	(II) 呪文のよう
2点	問4	工				
5点	問5	早く海を見てみたい。(やつと海が見えると気が高ぶっている)				
2点	問6	ウ				
3点	問7	波のよう				
3点	問8	ア				
5点	問9	これまでいくつも山をこえたのに海にたどりつけなかったから。				
3点	問10	(I)	このまま進めば必ず海にたどりつくという自信。			
3点	(II)	白い大きなつばさ				

点

平成 28 年度 入学試験問題 (第 3 回 B)

# 算 数

## 注 意 事 項

1. 試験時間は 50 分間です。
2. 答えはすべて解答用紙に記入して下さい。

帝京八王子中学校

1 次の  にあてはまる数を入れなさい。

(1)  $(2.25 \times 0.25 - 0.4) \div 0.025 =$

(2)  $5 \times 18 \times 2 + 30 - 4 \times 60 \div 2 =$

(3)  $\left(2\frac{2}{5} - \frac{3}{4}\right) \times \frac{2}{3} \div 1\frac{4}{5} =$

(4)  $\frac{4}{5} - \frac{2}{3} \times \frac{1}{2} + \frac{2}{3} \div \frac{4}{5} =$

<計算らん>

2 次の  にあてはまる数を入れなさい。

(1)  $350 \text{ cm}^3 = \text{  L}$

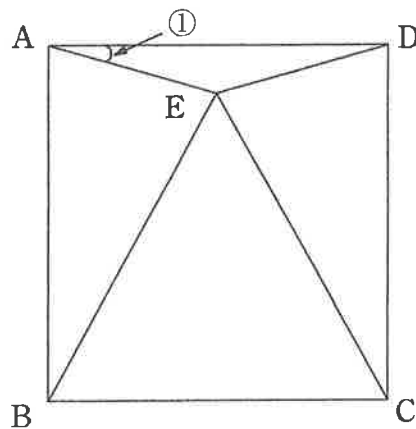
(2) 17 を 2016 回かけた数の一の位は  です。

(3) 最初に T と H の 2 人の所持金の比は 3 : 2 でしたが、T は 300 円使い、H は祖母から 100 円をもらったので、2 人の所持金の比は 3 : 4 になりました。T は最初に  円持っていたこととなります。

(4) 8 % の食塩水 200 g と 3 % の食塩水 300 g を混ぜ合わせると  % の食塩水ができます。

(5) 8 チームでサッカーの試合をします。総当たり戦をすると、全部で  試合することになります。

(6) 正方形 ABCD があり、その内側に辺 BC を一辺とする正三角形 EBC があります。三角形 AED において、角 ① の大きさは  度です。



<計算らん>

3 箱の中に4枚のカードが入っており、それぞれ数字の1～4が書かれています。この箱から1枚カードを取り出し、数字を見てから箱の中にもどします。この作業をくり返して、合わせて3回同じ数字のカードが出たら作業を終え、それまでに出了たカードの数字の合計を得点とします。次の問いに答えなさい。

(1) 3のカードが1回、4のカードが3回出たとき、合計の得点は何点ですか。

(2) 4回目で終わったとき、得点が10点となる場合は何通りありますか。

<計算らん>



4 A市からB市までの距離は24kmあります。A市からB市に向かって自動車が時速36kmで、B市からA市に向かって自転車が分速200mで同時に出発するとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 自動車と自転車が出会うのはA市から何kmの地点ですか。
- (2) 自動車がB市に着いたとき、自転車はA市まで何kmの地点にいますか。
- (3) 自動車はB市に着いてから何分か休んで再びA市に向かったところ、自転車と同時にA市に着きました。自動車はB市で何分間休みましたか。

<計算らん>

5 記号\*は次のような計算法則を持っているとします。

$$4 * = 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 24$$

$$6 * = 6 \times 5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1 = 720$$

次の問いに答えなさい。

- (1)  $5 *$ はいくつですか。
- (2)  $20 *$ は2で何回割り切れますか。
- (3)  $20 *$ を計算したとき、末尾（一の位、十の位、百の位・・・）には0は連続して何個並びますか。

<計算らん>

6 4つの整数A、B、C、Dがあります。Aに4を足した数とBから6を引いた数、Cに3をかけた数、Dを3で割った数がすべて等しいとき、次の問いに答えなさい。

- (1) Cの数が7のとき、A、B、C、Dの和を求めなさい。
- (2) A、B、C、Dの和を66にするとき、Cの数を求めなさい。

<計算らん>

# 帝京八王子中学校

平成28年度入学試験問題  
解答用紙 (第3回B)

## 算数

受験番号

氏名

1

(1)

(2)

(3)

(4)

2

(1)

L

(2)

(3)

円

(4)

%

(5)

試合

(6)

度

3

(1)

点

(2)

通り

4

(1)

k m

(2)

k m

(3)

分間

5

(1)

(2)

回

(3)

個

6

(1)

(2)

得

点

点

# 帝京八王子中学校

平成28年度入学試験問題  
解答用紙 (第3回B)

## 算数

受験番号		氏名	模範解答
------	--	----	------

1	(1)	6.5	(2)	90	(3)	$\frac{11}{18}$	(4)	$1\frac{3}{10}$
---	-----	-----	-----	----	-----	-----------------	-----	-----------------

2	(1)	0.35 L	(2)	1	(3)	750 円	(4)	5 %
	(5)	28 試合	(6)	15 度				

3	(1)	15 点	(2)	6 通り
---	-----	------	-----	------

4	(1)	18 km	(2)	16 km	(3)	40 分間
---	-----	-------	-----	-------	-----	-------

5	(1)	120	(2)	18 回	(3)	4 個
---	-----	-----	-----	------	-----	-----

6	(1)	114	(2)	4
---	-----	-----	-----	---

各5点

得点	
点	点